

令和 8(2026)年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール 応募課題<様式 2>作成要項

シニア・リーダースクールでは、現在のスポーツ少年団活動について課題意識を持って参加して欲しいことから、申込者には応募課題としてレポート提出を課しています。

応募課題では、あなたのスポーツ少年団活動の現状分析、問題点の明確化によって、参加に向けた準備をしていただくともに、シニア・リーダースクールの参加志望動機等を確認します。

下記の内容により、応募課題に取組み、参加申込書とあわせて提出してください。

なお、応募課題を提出しなかった場合、申込みが受け付けられませんので、ご注意ください。

活動状況調査	あなたのスポーツ少年団や学校での活動状況について各項目を記入してください。
指導者推薦	所属単位団の指導者にあなたの推薦コメントの記入をお願いしてください。
参考情報	参考情報として講師にお伝えする内容です。各項目を記入してください。
応募課題① 【レポート】	今まであなたがスポーツ少年団のリーダーとして活動してきた具体的な内容について、詳しく説明してください。また、そのリーダー活動を続ける上で抱えている問題について述べてください。
応募課題② 【レポート】	シニア・リーダースクールへの参加志望動機について述べてください。また、研修に参加してどのような知識や技術を身に付けたいか、それを単位団やリーダー会活動において、どのような形で活かしていくのかを述べてください。

※シニア・リーダースクールの概要については、日本スポーツ協会 HP を参照してください。

日本スポーツ協会 HP→スポーツ少年団→リーダー養成→シニア・リーダースクール

(<https://www.japan-sports.or.jp/club/tabid953.html>)



<提出方法および期限>

提出方法および期限については、所属する都道府県スポーツ少年団の指示に従ってください。

<注意事項>

- (1) 指定の様式(「令和 8(2026)年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール応募課題」<様式 2>)を使用し、作成してください。用紙が足りない場合は、コピーして使用してください。
- (2) 必ず申込者本人が作成してください。記入方法は手書き、パソコン等を利用した文字入力を問いませんが、手書きの場合は鉛筆、シャープペンシル、消せるボールペン等消しゴムで消えるものは不可とします。
- (3) いずれの課題も必ず全ての行を埋めて提出してください。
- (4) 下記の場合は、応募課題の再提出、もしくは参加を認めないことがあります。
 - ①課題に沿った内容で作成していない場合
 - ②上記記載の注意事項が守られていない場合
 - ③提出期限が守られなかった場合

<今後のスケジュール>

令和 8(2026)年 7 月中旬頃を目途に、参加決定者に対して日本スポーツ少年団から参加決定通知と事前課題をメールにて送付します。

※スケジュールの詳細については、別紙「年間の流れ」をご参照ください。